

進路だより

北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園 進路支援部
令和8年2月5日(木)
第32号

◆移行支援会議とは◆

生徒が卒業後に安心して働き、安定した生活を送るために、学校・家庭・関係機関が情報を共有し、労働環境や支援の方向性を確認する会議です。生徒一人一人の特性や希望に応じて、どのようにしていくかを共に考えます。

○会議の目的

- ・生徒の現在の様子・得意分野・支援が必要な点の共有
- ・働き方や労働環境の確認
- ・必要な障害福祉サービスとの連携
- ・卒業後の支援体制について



○参加者

※一般就労の場合・・・保護者・生徒本人・学級担任・進路指導担当・企業担当者
(必要に応じて) しごとサポートセンター

※障害福祉サービス利用の場合・・・保護者・生徒本人・学級担任・進路指導担当
・各種障害福祉サービス事業所担当者、(就労継続支援A型事業所、
就労継続支援B型事業所、就労移行支援事業所、共同生活援助
など) ・相談支援専門員

○会議で話し合う内容

- ・移行支援会議では、移行支援計画を提示しながら説明をします。移行支援計画とは、個別の教育支援計画をベースに卒業後の将来の生活について、本人や保護者の願いをかなえるためにどのように支援していくかをまとめたものです。
- ・一般就労の場合は会社の勤務時間、休暇、通勤方法、入社式、出勤等についての確認をし、しごとサポートセンターに登録されている方はセンターからの支援について確認をします。
- ・障害福祉サービス利用の場合は、本人・保護者の希望や利用開始日、利用時間、食事などの確認をし、相談支援専門員、グループホームや宿泊型自立訓練施設など他の障害福祉サービスとの共通理解を図ります。また体調不良等の際には連携をとれるように打ち合わせしていきます。

○保護者の皆様へ

移行支援会議は、学校とともに行う最後の確認の場となります。生徒の希望や不安はもちろんのこと、ご家族の皆様が気になっていることがございましたら、お聞かせ下さい。生徒一人一人が次のステップへ軽やかに進めるよう、学校も最後までしっかりと支援してまいります。